

<ご注意>

一般的な「捨て看板」の注意事項について記載しております。
ご不明な点がございましたらお気軽にお問い合わせください。

■設置について

捨て看板を公共の場所に設置する場合は申請が必要です。

例えば道路(公道)に設置する場合には管轄の警察署に道路使用許可申請と、道路の管理者(国道なら国、県道なら県など)に道路占用許可申請が必要になります。

■処分方法

基本的には事業系一般廃棄物として処分できますが、自治体によっては産業廃棄物として処分することを定めている場合もありますので、各都道府県、政令市の所轄部署にてご確認ください。

■送料および発送後納期

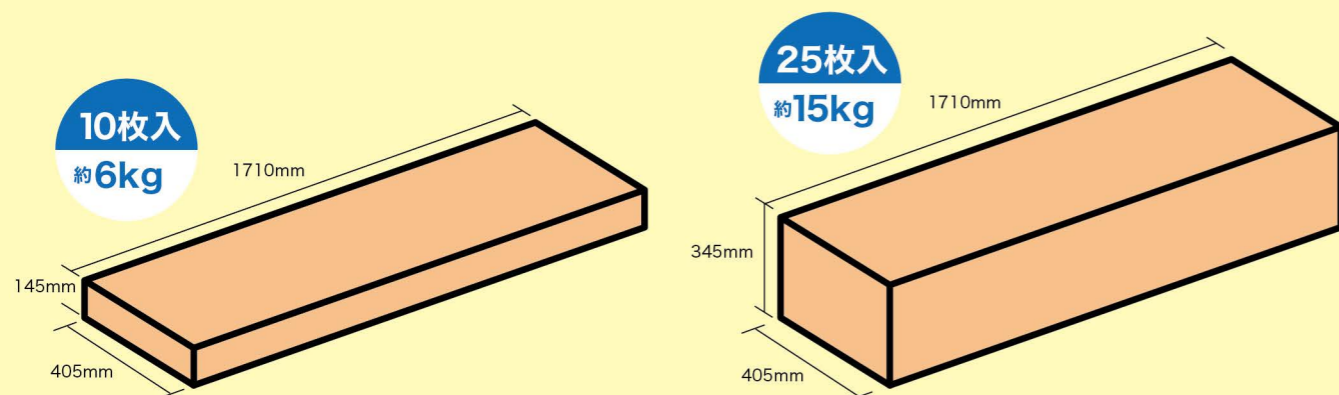
送料につきましてはご注文枚数と発送先によって大きく変動致しますので、お見積りご依頼時に発送情報をお知らせください。また発送後納期につきましても物量と発送先によって異なりますので別途お問い合わせください。

■サイズ変更について

サイズを変更することはできません。ご了承ください。

■梱包形態について

枚数に応じて専用ダンボールに梱包し、発送致します。



<販売店>

手軽に設置・コストに優れた 立て看板の決定版

捨て看板 Disposable Signboard

道を散歩していて、商店街で買い物をしている、イベントに参加している、車を運転している……。意外な場所で、気がついたら目にしている親切な案内看板、それが「捨て看板」です。短期間での告知やコスト重視の案内などあらゆる場面で多くの支持を頂いています。



「安心の丁寧仕上げ」

大型のタッカーで生地をしっかりと留めています



横棒を通してあるので高い強度があります



太めの木を足に採用したので安定性が高いです



設置時に便利なハリガネ付きです



こんな場面でも！「捨て看板」は使われています

その名の通り『捨てても良いと思えるほど安価な看板』です。

通常、看板と言えば何万円もかけて製造、施工して設置するものです。しかしそこまでコストを掛けられないケースも多いのが実情です。

そこで、必要最低限の強度と、価格の安さを追求したのが捨て看板なのです。木枠に布を張っただけの簡易仕様ですが、訴求力はバツグン！短期間の設置、臨時的告知など、そこまで費用はかけられないけどしっかりアナウンスしたい場面で大活躍します。

●地域防犯や交通安全への意識啓蒙

「夜間のライト点灯」や「ひったくり多発！」「飛び出し注意」など地域の防犯意識を高める標語の看板を作成し、交通量の多い通りや、夜間暗くなる道などに設置して防犯意識を高める活動に役立てていただいております。

●フェスやお祭りなど短期間のイベント案内

イベントの日程はもちろん、会場までの道順や駐車場の案内、物販列の商品案内から、入場時の手指消毒まであらゆる案内を行えます。

●マラソン大会など交通規制の事前案内

大規模イベント前に告知される交通規制には、日時や規制場所など細かな情報が必要です。捨て看板なら立ち止まって読むことができるので事前告知に最適です。

●選挙戦や市民活動で

「比例区は〇〇党へ」や「〇〇党〇〇〇」など選挙に関わるアピールに欠かせないのはもちろん、「自然を守ろう」「景観をそこねる〇〇の建設反対」など市民活動にも活用いただいております。



身長約 160cm

上記以外にも様々な場所、シチュエーションで「捨て看板」は使用されています。
手軽なのに高い訴求性、そしてローコストな捨て看板をぜひご活用ください。

印刷面に面積があり、ヨシたり折れたりしにくくしかも軽い、脚付きで設置しやすい「捨て看板」は生活の中のあらゆるシチュエーションで活躍します。イベントや規制などの告知から、迂回路の案内、手指消毒の啓蒙まで様々な場面でご利用ください。



交通安全



規制予告



交通規制



選挙会場案内



選挙



手指消毒



寺社仏閣



イベント案内



マラソン大会



パチンコ店



商店街



住宅展示場

捨て看板 Q & A

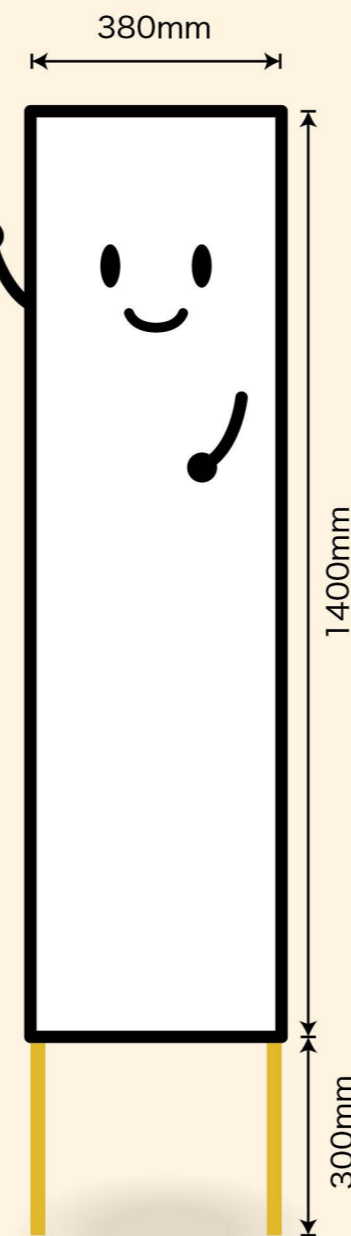
Q.メディアの素材は何がありますか？

A. 不織布・ポリエステル・ターポリンからお選びいただけます

【不織布】
非常に安価な素材。軽いので捨て看板が重くならず取り扱いが便利です。

【ポリエステル】
光沢のある素材。厚手でしなやかさがあり、軽いです。

【ターポリン】
撥水性の高いビニール生地。厚くて丈夫なので風雨に強く梅雨時期でも安心です。



Q.色数はどのくらいまで作成可能？

A. シルク(単色)とインクジェット(フルカラー)まで

【シルク(単色)】 ※2色まで
版を作ってプリントする方法。シンプルな単色デザインでたくさん作る時にオススメです。

【インクジェット(フルカラー)】
版を作らず生地に直接プリントする方法。フルカラー対応なので写真やイラストが入ったデザインにオススメです。

Q.何枚から作成できるの？

A. 1枚から作れます！ただし、1～9枚の小ロットの場合はインクジェットプリントで作った方がローコストです。
また捨て看板は折り畳めないの梱包サイズが大きく、送料が割高になってしまいます。

Q.木枠だけの販売はしているの？

A. 木枠のみでも販売可能です！

Q.納期はどのくらい？

A. 生産の状況にもよりますが、100枚で約1週間程度になります。